

## 二高点描 5月



### ～今年も二高生が「大西民子碑前祭」に花を添えました～

大西民子さんは大正十三年五月八日、盛岡市八幡町に生まれました。城南小、県立盛岡高女（**現盛岡第二高校**）、奈良女高師を経て釜石高等女学校教諭となり、国語と音楽を教えました。結婚後に埼玉・大宮に移住し、現代女流歌人の代表的存在と目されるようになりました。迢空賞、紫綬褒章、詩歌文学館賞などたくさんの賞を受賞しています。

大西民子の碑は、平成二十一年五月九日に波濤短歌会の支援を得て中津川沿いの橋緑地に建てられました。民子さんが通った県立盛岡高女（**現盛岡第二高校**）にほど近く、橋を渡って学校に通う**後輩たちの姿**をいつも見つめています。



音楽部が「きららかに」、「校歌」、「花は咲く」を合唱しました。1年生にとっては、記念すべき最初のステージとなりました。



文学研究部の代表者3名が、「私の好きな一首」をそれぞれ朗読し、その理由について発表しました。